

受益者の皆さまへ

情報提供資料

2025年4月8日

弊社ファンドの4月8日の基準価額の下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
2025年4月8日、弊社ファンドの一部において、基準価額が前営業日比5%以上下落しました。
該当ファンドおよび基準価額の下落要因について以下の通りご報告させていただきます。

1. 基準価額が前営業日比で5%以上下落した公募投資信託

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
りそな新興国株式インデックス	9,956	-636	-6.00%
FWりそな国内株式アクティブファンド	17,318	-1,431	-7.63%
FWりそな先進国株式アクティブファンド	25,355	-1,524	-5.67%
FWりそな先進国+新興国株式アクティブファンド	23,835	-1,429	-5.66%
FWりそな新興国株式インデックスファンド	15,980	-1,021	-6.01%
Smart-i 新興国株式インデックス	13,940	-890	-6.00%

※ 前営業日比はファンドの収益分配金(課税前)のお支払いを含めた表示となっておりますが、騰落率については収益分配金(課税前)を再投資したものと計算した数値を用いて算出しています。

2. 基準価額の下落要因

先週4月4日の米国株式市場は、S&P500種指数が前日比-5.97%、ダウ工業株30種平均が同-5.50%と大きく下落しました。7日の国内株式市場は、4日の海外株安の流れを引き継ぎ、TOPIX(東証株価指数)が-7.79%、日経平均株価が-7.83%と大きく下落しました。2日にトランプ大統領が発表した「相互関税」を背景に景気悪化懸念が広まったことなどを受けて、国内外の株式市場は続落となりました。4日は2020年のコロナショック時以来に、将来の相場に対する投資家心理を反映するといわれるVIX指数(恐怖指数)が45を超えるなど、リスク抑制のための売り圧力が強まったとみられたことや、中国は「相互関税」への対抗措置として米国からの輸入品に34%の追加関税を課すことを公表し、貿易摩擦悪化への懸念が強まったことなどが売り材料となりました。

※ 上記1. 基準価額が前営業日比で5%以上下落した公募投資信託は4月7日の市況が反映されているため、同日のコメントを掲載しております。

3. 世界の主要市場の動き

参考指数・参考レート	前日終値	基準日	直近終値	基準日	前日比	騰落率
日経平均株価	33,780.58	4月4日	31,136.58	4月7日	-2,644	-7.83%
TOPIX(東証株価指数)	2,482.06	4月4日	2,288.66	4月7日	-193.4	-7.79%
ダウ工業株30種平均	40,545.93	4月3日	38,314.86	4月4日	-2,231.07	-5.50%
S&P500種指数	5,396.52	4月3日	5,074.08	4月4日	-322.44	-5.97%
米ドル(対円)	146.03	4月4日	145.78	4月7日	-0.25	-0.17%
ユーロ(対円)	161.51	4月4日	159.85	4月7日	-1.66	-1.03%

出所:ブルームバーグのデータをもとにリそなアセットマネジメントが作成。

<当資料についての留意事項>

- 当資料は、情報提供を目的として、リそなアセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当資料は、投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 当資料は、当社が信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 運用実績および市場環境の分析等の記載内容は過去の実績および将来の予測であり、将来の運用成果および市場環境等を示唆・保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により、運用方針が変更される場合があります。
- 当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の記載内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

商号等:リそなアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2858号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会